

船橋市文化振興基本方針

概要版



平成 29 年 3 月
船橋市教育委員会

基本方針の全体像（施策の体系）

本基本方針では、後期基本計画で取り組んできた文化施策を踏襲し、船橋の文化を振興するため、めざすべき姿を「市民が『ふるさと船橋』へ愛着を抱いている状態」とします。

現状から導かれた課題

課題 1
市民が文化に触れるきっかけづくりが求められています

課題 2
市民の鑑賞・活動につなげる情報発信が求められています

課題 3
公共交通網が発達し、利便性が高い地域であることを踏まえた施策が求められています

課題 4
教育やまちづくりなど、他の取組と連携しながら、文化施策を推進する基盤づくりが求められています

課題 5
将来を担う子供たちが心豊かに成長するための取組が求められています

課題 6
子供から大人まで生涯にわたって地域で学ぶための取組が求められています

課題 7
各地域への愛着・親しみをもてる取組が求められています

課題 8
各地域の特徴を踏まえた文化資源の活用と人と文化資源をつなぐ取組が求められています

基本的な考え方

1. 文化活動を行うための機会の充実

各地域で気軽に文化に出会うことができるきっかけづくりを推進し、様々な場で文化に触れたり、地域で行われる文化活動に参加するなど、文化を体感し楽しむ機会を増やします。

2. 効果的な情報の発信

文化に関する行事やイベント、講座、施設、人材などの様々な情報を収集するとともに、インターネットや広報紙等の媒体を活用し、市民に発信します。

3. 船橋市における文化鑑賞・創作活動の推進

市民を鑑賞や創作活動につなげるために、各団体や文化施設などとの連携を図りながら文化に関わる活動環境を整備します。

4. 将来を担う子供たちへの取組の充実

文化に触れる機会を充実させることで、将来を担う子供たちが地域への愛着を抱くとともに「創造力」と「想像力」を育み、心豊かに成長するよう取り組みます。

5. 地域の文化資源の活用

海や森などの豊かな自然環境をはじめ、生活文化や伝統文化、芸術文化など多くの文化資源を保存・活用し、未来につなげます。

6. 効果的な文化振興

市民が「ふるさと船橋」へ愛着を抱けるよう船橋市の文化振興を効果的に図るために、文化に対する市民の意向などを把握する調査を基に施策の評価を行います。

文化施策の現状から導かれた課題に対して、今後の文化施策を推進していくために必要な事項を基本的な考え方としてまとめ、具体的な施策の方向を示すための4つの基本目標を掲げます。

基本目標

I 気づき始まる

▼ 施策 ▼

- 施策① 気軽に多様な文化に触れることができる機会の提供
- 施策② 効果的に情報発信する仕組みの構築

II 学び楽しむ

▼ 施策 ▼

- 施策① 文化活動に主体的に取り組むための環境の整備と充実
- 施策② 船橋の特徴的な文化事業の推進

III 育みつながる

▼ 施策 ▼

- 施策① 子供が文化に触れ、感動を得て、楽しむための取組の充実
- 施策② 市民が主体的に文化に関わりつながりを持てる仕組みの構築

IV 活かし伝える

▼ 施策 ▼

- 施策① 船橋の文化に関するアーカイブを作成
- 施策② 地域の伝統文化の保護・継承

めざすべき姿「市民が『ふるさと船橋』へ愛着を抱いている状態」

基本目標 Ⅰ 気づき始まる

市民が身近な文化に気づき、気軽に触れることができる機会を増やすとともに、市民に届きやすい情報発信を行います。市民の文化への関心を高めることにより、市民が文化活動を始めることができるよう取り組みます。

施策① 気軽に多様な文化に触れることができる機会の提供

- 市民が日常的に、気軽に文化を鑑賞する機会を提供するとともに、質の高い文化に触れる機会を提供します。
- 子供から大人まで楽しみながら参加できるワークショップやアウトリーチ活動を推進します。



ダンスクラブで行う文化活動普及事業の風景
(高郷小学校) (平成 28 年度)

施策② 効果的に情報発信する仕組みの構築

- 船橋市の事業や団体等の活動について、情報の収集と整理を行うとともに、公開します。
- 施策の目的や対象の世代、生活スタイルごとに合わせた媒体を活用し、市民の目に触れやすい情報発信を推進します。

基本目標 Ⅱ 学び楽しむ

子供から大人まで生涯にわたって文化に親しみ、創造することを楽しめるよう支援を行います。また、各地域における市民の文化活動を推進することにより、船橋のイメージの向上やまちの賑わい創出につながるよう取り組みます。

施策① 文化活動に主体的に取り組むための環境の整備と充実

- 生涯を通じて文化活動を行い文化に親しめるよう、学校教育と社会教育の連携を推進していきます。
- コミュニティや場所に限定されず、多くの人が多様な文化活動の機会を得られるよう、町会・自治会等の地縁組織、NPO等の市民団体や企業と連携しながら、文化活動を行う環境の整備と充実を図ります。



アンデルセンプロジェクト 2016
“小さい者たちの歌・あふれる物語” (平成 28 年度)

施策② 船橋の特徴的な文化事業の推進

- 毎年秋から冬にかけて実施しているふなばし音楽フェスティバルでは市民が主体的に企画・運営しているふなばしミュージックストリート、音楽のまち・ふなばし千人の音楽祭や地域ふれあいコンサートなどの文化事業を実施しています。こうした船橋の特徴的な文化事業を更に推進し賑わいの創出につなげます。
- 船橋に残る郷土芸能や民俗芸能など各地域ならではの文化に関わる取組を支援します。

基本目標 Ⅲ 育みつながる

子供たちが船橋の歴史、自然や文化を学ぶ機会を充実させることにより、「ふるさと船橋」を誇りに思い、大切に作る気持ちを育みます。また、子供たちを中心とした文化に関わる将来の担い手を育てることにより、持続的に地域の魅力を高め、まちの活力を生み出していきます。

施策① 子供が文化に触れ、感動を得て、楽しむための取組の充実

- 子供たちが実際にアーティストと交流したり美術作品に触れたりする機会を提供し、感動する心や創造力などを養えるよう、質の高い文化施策に取り組みます。
- 子供たちに対する文化を通じた教育の重要性を認識し、文化の担い手それぞれが連携しながら学校等で行う文化に関する教育を支援します。



施策② 市民が主体的に文化に関わりつながりを持てる仕組みの構築

- 性別、障害の有無や国籍等を問わず、子供から大人まで世代を超えた関わりの中で、学び合いの場を整え、生涯にわたって文化に親しむ環境づくりを推進します。
- 学校教育と社会教育の連携により、子供の頃から生涯にわたって学ぶ意欲を育むとともに、子供たちが地域社会の大切さを学び、地域の活動に対して主体的に関わるよう取り組みます。

音楽のまち・ふなばし 千人の音楽祭
(平成 28 年度)

基本目標 Ⅳ 活かし伝える

船橋の文化が市民に愛され、市民の生活の彩りとなっていくために、市から情報を発信するだけでなく、市民自らが発信者となり船橋の文化を市民の宝として共有し、市内外に伝えていく取組を推進します。

施策① 船橋の文化に関するアーカイブを作成

- 船橋の文化に関する情報を幅広く収集して、未来へつなげる取組を推進します。
- 市民が船橋の文化資源を発見し、活用することができる仕組みをつくれます。

施策② 地域の伝統文化の保護・継承

- 郷土資料館、飛ノ台史跡公園博物館を中心に、郷土資料の収集・調査・保存・研究を行い、展示公開を通じて資料の活用に取り組みます。
- 船橋の文化を未来に確実に継承するため、市の財産である文化の魅力や価値を知ってもらうとともに、地域の人たちによる主体的な活動を支援します。

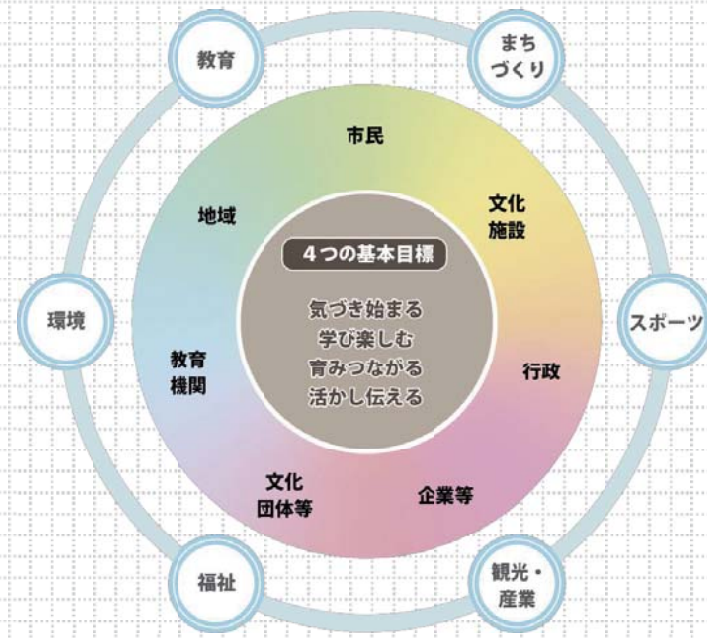


高根町神明社の神楽 (天の岩戸舞)

文化振興により期待される波及効果

文化振興を推進することにより他の分野や人と人とのつながりを生み出し、相乗的な効果が期待されます。

そのため、文化振興施策を教育、環境、福祉、観光・産業、スポーツ、まちづくり等幅広い分野とのつながりを意識しながら展開します。



【文化によりつながる人や分野の輪】

船橋市の各地域の特徴

船橋市には様々な魅力があります。

南側は東京湾に面し、鉄道駅を中心に広がる市街地から住宅地、北側に多く残る自然など、豊かな環境の中で農業、漁業、工業、商業それぞれの産業がバランスよく行われており、全国に誇る資源がたくさんあります。

自然・歴史・都市景観が共生する地域

高い利便性により人と文化の交流拠点となる地域

自然豊かな景観により船橋市の原風景がある地域

かつての伊勢神宮領の御厨(みくりや)が含まれる地域



周辺に大学があり学生が多く集まる地域

文化振興の推進に向けて

基本方針における、船橋市の文化振興施策の進行管理と推進に向けた体制づくりを行います。

船橋市を「文化が盛んなまち」だと思わせる割合(思う・やや思うの計)
総合指標 平成27年度 28.8% → 平成33年度 60.0%

文化振興は、市民をはじめとする文化の担い手の連携・協力が不可欠です。文化振興の体制づくりとして、船橋の文化の特徴や課題を共有し、文化の担い手が一体となって施策に取り組むことができるよう「(仮称)船橋市文化振興推進協議会」の設立を目指します。

重点プロジェクト

基本目標に沿った具体的な取組として、基本方針の期間中に推進する2つの重点プロジェクトを掲げます。重点プロジェクトは、市だけでなく(仮称)船橋市文化振興推進協議会との協力・連携のもとに推進し、その成果と効果により基本方針の総合指標を高めます。



重点プロジェクト 1

芸術・歴史エリアプロジェクト

- ★ 芸術文化の力を効果的・戦略的に発揮させるために、歴史的地区であり船橋の玄関口である船橋駅周辺の施設等をつなぎ、施策を展開していきます。
- ★ 将来を担う子供たちのより豊かな未来の創造を支援するため質の高い事業を実施し、子供たちの隠れた才能や可能性を見出す取組を実施します。

芸術文化創造
エリアの創出

「芸術・歴史のまち」
としての魅力発信

文化振興による
人材育成



重点プロジェクト 2

ふなばし遺産プロジェクト

- ★ 市内の多彩な文化的遺産を「ふなばし遺産」と名付け、活用するプロジェクトを推進します。
- ★ 市が中心となって船橋の文化に関する情報をまとめ、発信し、守り伝えるための取組を実施します。

市所蔵品の活用

有形・無形文化財の記録・保存の推進

埋蔵文化財の保存・活用・整備に関する事業の推進

文化情報サイトの開設